

【 検 査 】

１２７ ロタウイルス感染に対するロタウイルス抗原定性（糞便）等の算定について

《令和６年４月３０日》

○ 取扱い

ロタウイルス感染に対するD012感染症免疫学的検査「８」ロタウイルス抗原定性（糞便）又はD012感染症免疫学的検査「８」ロタウイルス抗原定量（糞便）の算定は、原則として年齢にかかわらず認められる。

○ 取扱いを作成した根拠等

ロタウイルス感染症は、ロタウイルスに感染することで生じる急性胃腸炎である。乳幼児期に感染しやすく、激しい症状が出ることが多い疾患であるが成人の感染例もあり、特に抵抗力や免疫力が低下している高齢者の場合には重症となることもある。

このため、ロタウイルス感染に対するD012感染症免疫学的検査「８」ロタウイルス抗原定性（糞便）又はロタウイルス抗原定量（糞便）の算定は、原則として年齢にかかわらず認められると判断した。